

## 89. 昭和井路水路橋群



ゆふね  
弓舟水路橋(橋長 L=51.9m)



おおづつい  
大筒井水路橋(橋長 L=56.5m)



おおたにかわ  
大谷川水路橋(橋長 L=42.7m)



かわぼる  
川原水路橋(橋長 L=36.2m)

### DATA

所在地 大分市筒井ほか  
所有者 昭和井路土地改良区

### 概要

昭和井路水路橋群は、昭和33年に完成した昭和井路に架かる「川原水路橋」「大谷川水路橋」「大筒井水路橋」「弓舟水路橋」の4水路橋のことです。

昭和井路は、昭和15年に耕地整理組合設立が認可され、総関係面積2,100ha、組合員7,000戸、行政区2町7村にまたがる西日本最大の利水事業として、昭和17年に国営開さく事業として着手。昭和22年からは県営事業で実施し、昭和33年完了に至った。水路延長84.2km、揚水機場3ヶ所。大野川の中流にある百枝(川辺)取水堰堤より、電力用・灌漑用の共同施設が犬飼町戸上の発電所までひかれ、大野川発電所より大南大橋の上流・利光まで主要幹線がひかれ、そこより第一幹線が大野川左岸を、第二幹線が右岸を潤しています。

### MAP

